

第三回文化講座



講師

澤田和幸副校長

百万遍知恩寺式衆会所属

聲明との出会いは20年ほど前。様々な楽器とのコラボを試み、数々の聲明コンサートを重ねる。

和雅音の会（尾張教区浄土宗僧侶で作る雅楽の会）所属

30年ほど前に会が発足した当時のメンバー。

結婚式、落慶式、晋山式等で演奏。

令和八年

1月24日(土) 10:00~11:30

※9:40受付開始

定員

先着40名

会場

東海高校 明照殿

申込

12/15（月）午前10:00～

右のQRコードよりお申し込みください
定員に達し次第締め切ります



講座内容

ふだん触れることのない日本の音の原点を、澤田副校長先生が語り・奏でてくださいます。

今回の講座では、各所で行われる公演が即日満席になるほど人気の「聲明（仏教声楽）」と、雅楽で使われる横笛「龍笛」を中心に、仏教の音楽的側面に関する歴史や背景、そして実際の演奏を交えながら“音の旅”へ、いざなっていただきます。

聲明はインドを起源に、西アジアから中国を通じ、口伝で受け継がれてきた稀少な声楽。澤田先生は数々の聲明公演を重ねる中で弦楽器やハンドベル、各種打楽器とのコラボを試みたこともあるほど、その深い世界に精通しておられます。

龍笛は、40秒ほどの短い曲から15分ほどの大曲まで幅広く、どの曲が披露されるか当日をお楽しみに。雅楽の音色を身近で聴ける、とても貴重な機会です。

難しい知識は不要です。ただ、音に耳を傾けるだけで“時空を旅する”ような体験になるはず。

どうぞお気軽にご参加ください。

また、当日はお清めや佳きご縁を願う場で古くから用いられてきた「甘茶」のご試飲もご用意しております。ほのかな甘みと香りを、聲明と雅楽の響きとともにお楽しみください。

主催：東海父母懇談会学芸部

問い合わせ：谷中克年（中学英語科）

千年の音にふれる
しょうみょう
りゆうてき
聲明と龍笛の特別講座

千年つづく祈りの声と雅楽の響き